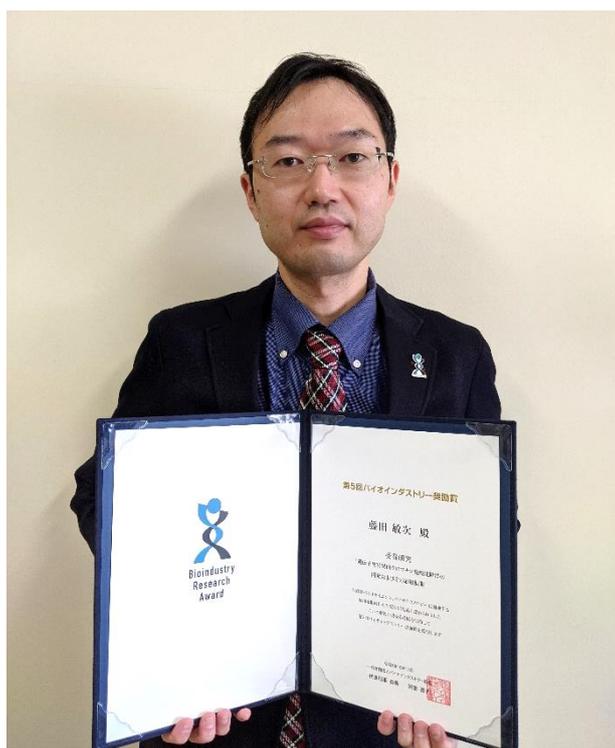


**【受賞報告】 弘前大学大学院医学研究科ゲノム生化学講座
藤田敏次准教授が、一般財団法人バイオインダストリー協会
による第5回バイオインダストリー奨励賞を受賞しました**

2021.10.29 更新

バイオインダストリー奨励賞は、バイオサイエンス、バイオテクノロジー分野の研究開発に携わる有望な45歳未満の研究者を表彰するものです。表彰式・受賞記念講演会は2021年10月13日(水)、国際的なバイオイベント BioJapan2021にて行われました。

藤田准教授は、標的とするゲノム領域に細胞内で結合している分子を網羅的に同定できる手法として遺伝子座特異的クロマチン免疫沈降法を開発し、本技術の有用性が評価され、本賞の受賞に至りました。本技術を利用し、細胞内で標的ゲノム領域に結合している分子を同定することで、当該ゲノム領域が有するゲノム機能の分子機構の解明や、疾患原因遺伝子の遺伝子発現異常の分子機構の解明などにつながります。本技術は、創薬標的探索および新規分子標的薬の開発につながることから、本技術を用いた創薬展開が期待されます。



大学院医学研究科 ゲノム生化学講座 藤田敏次准教授